

フラワーパークのバラ



(表紙写真提供：石岡市)

石岡市にある茨城県フラワーパークは、香り立つ美しい花と緑が溢れる公園です。筑波研究学園都市で開催された国際科学技術博覧会に合わせ、本県の花き文化の向上と観光客誘致を目的として1985年に開園しました。

約30haの園内では、年間を通して季節ごとに咲く花々を楽しむことができます。特に、県花であるバラの栽培には力を入れており、バラが見頃となる春と秋は、フラワーパークが最も鮮やかな時期となります。また、園内に咲くバラは、800品種3万株にのぼり、バラのテーマパークとして東日本で最大級の規模を誇ります。

筑波山が背景に広がる約1.8haの「バラのテラス」では、バラが色とりどり植えられており、5月下旬～6月中旬は春バラ、9月下旬～11月上旬は秋バラの華やかな色彩と香りに包まれます。

5月下旬から咲く春バラには、「花見川」や「春風」などつる性の品種もあり、見頃を迎えると流れる滝のように美しい風景を作り出します。園の北側には、約20aの「バラ品種園」が広がり、世界各国600品種、2,400株のバラが植栽されています。

また、昨年には、開園30周年記念として「庭園風バラ園」が誕生し、人気のフレンチローズやイングリッシュローズ、モダンローズを中心としたバラ107品種、850株が訪れる人を魅了します。

フラワーパークでは、バラが咲き誇る春と秋に「バラまつり」を開催しています。今年の春は、5月20日(金)～6月12日(日)で、期間中は、切りバラのプレゼントや園芸教室、コンサートなど様々なイベントが企画されています。

この春、ご家族・ご友人とともに、世界中のバラの色彩と香りに包まれた園路を散策しながら、お気に入りのバラを探してみてはいかがでしょうか。



◆場所：茨城県石岡市下青柳200番地

アクセス：

【電車】JR石岡駅下車バス約30分

【車】常磐自動車道千代田石岡ICより約20分
常磐自動車道土浦北ICより約15分